

令和 4年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：補修担当

内線：5105

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B20	道路啓開円滑化事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	舗装道整備費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	道路法		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	9, 11, 13
	令和 4年度				分野施策	0102	大地震に備えたまちづくり	SDGsターゲット	9-1, 11-7, 13-1
1 事業概要			5 事業説明						
<p>大規模災害時の道路閉塞リスクを軽減するため、路面下空洞調査を実施することにより、突然発生する路面陥没を未然に防止し、安心安全かつ円滑な通行を確保する。</p> <p>(1) 道路啓開円滑化事業費 42,900千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>電磁波地中レーダーを用いた非破壊調査（車両探査・手押し探査）によって路面下空間の調査・解析を行う。解析によって空洞可能性箇所を発見したのち、スコープカメラによって空洞を確認することで、発生原因を特定し、空洞を埋める補修工法を決定する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>国道122号（久喜市） 外14路線</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>突然発生する路面下インフラの老朽化に起因する路面陥没による重大事故を未然に防止する。 また、大規模災害（地震）発生直後の地盤のゆるみが引き起こす路面陥没の多発による道路閉塞リスクを軽減することで、緊急車両等の安心安全かつ円滑な通行を確保する。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (人件費、組織の新設、改廃及び増員なし)									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
決定額	42,900						42,900	4,400	
前年額	38,500						38,500		